

令和元年第12回青森市教育委員会定例会 会議録

1 開会日時

令和元年12月20日(金)午後2時8分

2 閉会日時

令和元年12月20日(金)午後2時26分

3 会議開催の場所

教育研修センター 5階 大研修室

4 出席者

- (1) 教 育 長 成 田 一 二 三
- (2) 教育長職務代理者 佐 藤 克 則
- (3) 委 員 石 澤 千 鶴 子
- (4) 委 員 斎 藤 誠 子
- (5) 委 員 池 田 享 誉

5 事務局出席職員

- (1) 教 育 部 長 工 藤 裕 司
- (2) 理事教育次長事務取扱 佐々木 淳
- (3) 浪岡教育事務所長 長谷川 敬
- (4) 参事総務課長事務取扱 奥 崎 文 昭
- (5) 参事文化学習活動推進課長事務取扱 田 中 聡 子
- (6) 参事文化財課長事務取扱 葛 西 俊 一
- (7) 中央市民センター館長 渡 邊 薫
- (8) 市 民 図 書 館 長 伊 藤 慶 尚
- (9) 学 務 課 長 作 間 和 博
- (10) 学 校 給 食 課 長 土 岐 志 保
- (11) 指 導 課 長 須 藤 隆 文
- (12) 浪岡教育事務所教育課長 鶴賀谷 敏 彦

6 会議に付議された案件

(1) 議案

なし

(2) 報告

- ①寄附採納について (教育委員会事務局総務課)
- ②令和元年度青森市成人式の実施について (文化学習活動推進課)
- ③一般財団法人青森市観光レクリエーション振興財団と一般財団法人青森市文化
スポーツ振興公社の合併契約の締結について (文化学習活動推進課)
- ④青森市学校図書館読書感想文コンクールの結果について (指導課)
- ⑤就学先決定通知の発送事務の誤りについて (学務課)

7 会議録署名委員

- (1) 齋藤 誠子
- (2) 池田 享誉

8 会議の概要

午後2時8分に教育長が開会を宣言する。会期を1日とし、会議録署名委員を前項7のとおり指名する。

審議議案はなく、5件の事案を報告し、午後2時26分に閉会した。

9 会議の状況

(1) 議事

○成田教育長

本日、審議案件はありません。

(2) 報告

○成田教育長

それでは、報告事項に入ります。

今回の報告事項は5件となっております。

報告1「寄附採納について」事務局から説明をお願いします。

○総務課長

寄附採納について御報告申し上げます。

お手元の資料「寄附採納一覧（令和元年11月1日～11月30日）」をごらんください。

小学校の寄附採納につきましては、小学校37校に対し、公益財団法人日本教育公務員弘済会青森支部様から図書、奥内小学校に対し、青森ライオンズクラブ外9ライオンズクラブ様からライフジャケット、浪打小学校に対し、浪打小学校後援会様から液晶テレビの寄贈申し出があり、受領いたしました。

また、中学校の寄附採納につきましては、南中学校に対し、青森市立南中学校創立50周年記念事業実行委員会様からワイヤレススピーカーの寄贈申し出があり、受領いたしました。

このたびの御厚意に対し、心から感謝いたしますとともに、有効に活用させていただくこととしております。

以上でございます。

○成田教育長

ただいまの事務局の説明に御意見、御質問等はありませんか。

～ なし ～

○成田教育長

それでは、次に、報告2「令和元年度青森市成人式の実施について」事務局から説明をお願いします。

○文化学習活動推進課長

令和元年度青森市成人式の実施について御報告申し上げます。

委員の皆様には既に御案内状を差し上げておりますけれども、改めて本年度の成人式の実施についての御報告になります。

資料をごらんください。

開催日時につきましては、令和2年1月12日、青森会場は、リンクステーションホール青森において11時から14時まで、浪岡会場は、青森市中世の館において14時から17

時までとして開催いたします。

本年度の成人式の対象者は、平成11年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた方であり、令和元年11月29日現在では、青森地区が2353人、浪岡地区が140人、合わせて2493人となっております。

本市の成人式は、毎年、公募により集まった学生や若手の社会人で構成されております成人式実行委員会が企画から運営までを行っており、新成人12人を含む25人が、テーマを初め、式典やアトラクションの内容などについて熱心な議論を重ねているところであります。

本年度のテーマは、「令和の初陣 ～はばたけ2020～」としまして、新元号、令和の時代が始まったとともに、新成人として新たな人生の幕あけとなる2020年、ちょうど20歳が2つそろそろ奇跡の年ということで、新成人のみんなが先駆者となって、何事にも挑戦し、羽ばたいてほしいとの願いを込め、決められました。

成人式の内容であります、(1)再会の広場、(2)式典、(3)アトラクションの3部構成となっております。

初めに、再会の広場では、中学校ごとに卒業当時の恩師からのメッセージや校舎の写真を展示し、中学生時代を懐かしむ場を設けるほか、新成人が生まれた年から20年間の出来事などをまとめたパネル展示などを予定しております。

次に、式典におきましては、青森市長からははたちに贈る言葉、新成人代表による誓いの言葉、そして、青森市議会議長からの励ましの言葉をいただくこととしております。

最後に、アトラクションにつきましては、青森会場は、よさこいチームや消防団による演舞、青森市観光大使を務めるGMUなどのグループによるパフォーマンスなど、また、浪岡会場は、アイドルグループ、ライスボールによるパフォーマンスや恩師からのメッセージなどを予定しております。

委員の皆様には、年始のお忙しい時期ではありますが、当日はぜひ御出席いただき、新成人の門出を祝福していただければ幸いに存じます。

以上でございます。

○成田教育長

ただいまの事務局の説明に御意見、御質問等はありませんか。

～ なし ～

○成田教育長

なければ、次に、報告3「一般財団法人青森市観光レクリエーション振興財団と一般財団法人青森市文化スポーツ振興公社の合併契約の締結について」事務局から説明をお願いします。

○文化学習活動推進課長

一般財団法人青森市観光レクリエーション振興財団と一般財団法人青森市文化スポーツ振興公社の合併契約の締結について御報告いたします。

両法人の合併につきましては、本年4月25日付で、両法人におきまして合併協議会を設置し、これまで3回にわたり合併協議会において協議を重ね、その結果、去る12月3日、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第242条の規定に基づく合併契約が締結されましたので、その概要を御報告いたします。

資料をごらんください。

合併の形式は、青森市観光レクリエーション振興財団が吸収合併存続法人、青森市文化スポーツ振興公社が吸収合併消滅法人として合併いたします。

合併の効力発生日は、来年の令和2年4月1日とし、新たに一般財団法人青森市文化観

光振興財団に名称を変更し、事業を展開していくこととしております。

また、消滅法人の資産、負債、権利及び職員は、効力発生日に存続法人が全て引き継ぐこととしております。

説明は、以上でございます。

○成田教育長

ただいまの事務局の説明に御意見、御質問等はありませんか。

～ なし ～

○成田教育長

なければ、次に、報告4「青森市学校図書館読書感想文コンクールの結果について」事務局から説明をお願いします。

○指導課長

令和元年度青森市学校図書館読書感想文コンクールの結果について御報告いたします。

本コンクールは、学校図書館等の図書を対象にした読書感想文や読書新聞及び学校図書館を中心とした読書習慣形成のための各学校の取り組みを評価し、コンクール形式で審査及び表彰をすることで、本市児童生徒の読書啓発や学校図書館運営の活性化に資することをその趣旨とし、本年度、第15回目の開催となりました。

配付資料の「1 応募数」をごらんください。

読書活動推進部門は、全小・中学校を対象として審査いたしました。

読書感想文部門の応募数は、小学校 1165 点、中学校 1904 点、合わせて 3069 点、読書新聞部門の応募数は、小学校 2280 点、中学校 483 点、合わせて 2763 点となり、両部門の合計応募総数は 5832 点となりました。

次に、審査結果ですが、読書活動推進部門については、11月13日に1次審査を通過した小学校3校、中学校2校の計5校が、自校の読書活動推進にかかわる取り組みについてプレゼンテーションを行い、教育委員の皆様審査員として参加していただきました。

その結果、戸山西小学校を昨年度に引き続き読書活動推進最優秀賞、他の4校を読書活動推進優秀賞と決定し、終了しているところであります。

また、読書感想文部門と読書新聞部門については、長年、国語や読書指導に当たっていた元小・中学校の教員6名を審査員とし、各学校での審査を経て、市教育委員会に出品された作品、読書感想文部門は、小学校 203 点、中学校 228 点、読書新聞部門は、小学校 690 点、中学校 156 点について審査をしていただきました。

まず、読書感想文部門については、低学年の部では、最優秀賞は、高田小学校2年、白坂奈珠さん。そのほか優秀賞1名、優良賞2名、佳作5名。中学年の部では、最優秀賞は、佃小学校4年、堀口知さん。そのほか優秀賞1名、優良賞2名、佳作5名。高学年の部では、最優秀賞は、橋本小学校5年、丹代星羅さん。そのほか優秀賞1名、優良賞2名、佳作5名。中学校の部では、最優秀賞は、古川中学校3年、小倉匡敬さん。そのほか優秀賞1名、優良賞2名、佳作6名となっております。

次に、読書新聞部門については、小学校の部では、最優秀賞は、浜田小学校6年、横山加奈さん。そのほか優秀賞1名、優良賞2名、佳作4名。中学校の部では、最優秀賞は、南中学校3年、松田陽南子さん。そのほか優秀賞1名、優良賞2名、佳作4名となっております。

以上、両部門合わせて53名が受賞し、表彰は各学校で行っていただくこととしております。

今後、受賞校・受賞者については、来年発行の「広報あおもり」1月15日号に掲載するとともに、青森市子ども読書活動推進だより「青い森の子ども読書」や第15回青森市

学校図書館読書感想文コンクール入選作品集を作成し、各学校及び市内全市民センターや子育て支援課等の公共機関に配付いたします。

また、来年度の学校図書館担当者研修講座では、読書活動推進部門2次審査会に進んだ学校の中から、一、二校に実践発表をしていただき、すぐれた実践を広めるとともに、読書センター、学習センター、情報センターとしての機能の充実に向けた学校図書館の利活用の仕方について協議する場を設ける予定としております。

以上でございます。

○成田教育長

ただいまの事務局の説明に御意見、御質問等はありませんか。

～ なし ～

○成田教育長

なければ、次に、報告5「就学先決定通知の発送事務の誤りについて」事務局から説明をお願いします。

○学務課長

就学先決定通知の発送事務の誤りについて御報告申し上げます。

お手元の資料をごらんください。

事案の概要であります。来年度に小学校へ入学する障害のある子どもの保護者に対して、令和元年11月15日に就学先決定通知書を発送した際、封筒に住所と名前が一致しない宛名ラベルを貼付し発送したものであります。

当該事案が判明した経緯は、11月18日に、通知が届いた方から教育委員会事務局学務課へ、「住所は合っているが、名前の違う封書が届いた」と電話連絡があり、発送事務の誤りが判明したものであります。

発送事務に誤りがあった件数は31件となっており、この31件につきましては、配達されず郵便局から返送されたものが30件、直接回収したものが1件あり、全て未開封のまま回収しております。

発送事務の誤りの原因は、宛名ラベルを印刷する際、差し込み印刷の手順を誤り、住所と名前が一致しないラベルを作成し、住所と名前の突き合わせをしないままラベルを貼付し発送したことによります。

今回の対応といたしましては、31件のうち、配達されず郵便局から返送された30件については、改めて決定通知書を送付し、教育委員会に電話連絡のあった保護者に対しては、本人宛での決定通知書を直接手渡しております。

再発防止対策といたしましては、差し込み印刷用のマニュアルを作成し、これに基づいた作業を徹底するとともに、作成した封筒の住所・名前の確認及び封筒に入れる際の文書の確認については、いずれの場合も複数の職員で突き合わせ作業を行うなど、ダブルチェックを徹底することで再発防止に努めてまいります。

説明は、以上でございます。

このたび、御迷惑をおかけした市民の皆様には、大変申しわけなく思っており、この場をおかりして改めて陳謝いたします。

○成田教育長

ただいまの事務局の説明に御意見、御質問等はありませんか。

～ なし ～

(3) その他

○成田教育長

その他、本日の案件以外に教育委員の皆様から何かありましたら、御発言ください。

○佐藤委員

この間の議会の予算特別委員会だったと思いますが、給食の食べ残しについて質問した議員さんがいまして、その量の数字が出ていました。

年とともにどんどん食べ残しは減っているんですが、現状としては、1年間で約240トンの給食が残されて、これを堆肥化して、希望する学校へ提供しているということでした。

これだけ多くの堆肥を必要とする学校は多分ないだろうし、ほかの郡市の状況はどうか分かりませんが、その240トンという量をイメージすると、40トントラック——トラックといってもどれくらいなのか分かりませんが、かなりの量だということだけは感じました。

もちろん、給食の献立の改善など、いろいろと取り組みを行っているし、またこれからも行っていくと思うんですけども、かなり大きく捉えて解決していく努力が必要なのではないかと思います。何かこう、違うアイデアを出していかないと、給食の献立の改善だけでは、子どもたちが好きなものばかりを出していくわけにもいかないし、多分無理かもしれないなというところをちょっと感じたものですから、この場でお話しさせていただきました。

○成田教育長

そのほか、委員の皆様から何かありませんか。

～ なし ～

○成田教育長

それでは、事務局から何かありますか。

～ なし ～

○成田教育長

これにて本日予定していた案件の報告等は全て終了いたしました。

以上をもちまして、令和元年第12回青森市教育委員会定例会を終了いたします。

令和元年12月20日開催の令和元年第12回青森市教育委員会定例会の会議録を作成した。

令和2年1月15日

書記 横内智徳

上記のとおり相違ないことを認め署名する。

令和2年1月15日

署名委員 斎藤誠子

署名委員 池田享誉